

二宮尊親の村づくり 豊頃町二宮報徳館

旧二宮小学校は平成15年に「豊頃町二宮報徳館」として生まれ変わりました。現在では郷土資料を含めた、貴重な二宮尊親の資料を所蔵・展示する資料館となっています。

▽豊頃町二宮報徳館

議会だより

社協だより

役場だより



実寸大の二宮尊徳像



移民団織旗



尊親が愛用したコート



金次郎像

社会教育の推進と地域社会の生活文化の向上を図るため、二宮報徳館は設置されました。豊頃町の郷土資料をはじめ、入植した当時の地図、尊親が愛用していたコートなどが展示されています。なかでも「報徳分度論 尊親の手控え帖」や尊親直筆の「報徳訓額」などから、「報徳のおしえ」が開拓当時の大切なおしえであることをうかがい知ることができます。この報徳館を紹介するリーフレットを教育委員会や図書館に設置していますので、ご自由にお持ち帰りください。



報徳館内部の様子

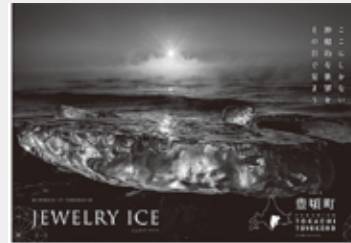
豊頃町二宮報徳館(旧二宮小学校)
豊頃町二宮2460番地
☎ 574-3126
開館 4月5日11月まで
休館日 不定期

二宮報徳館を見学される際は、豊頃町教育委員会(579-5801)に問い合わせください。

第67回

日本観光ポスターコンクール

「ジュエリーアイス」入賞



この度、第67回日本観光ポスターコンクール(公益社団法人日本観光振興協会(西山健一郎会長)主催)に、豊頃町観光協会が出展した「ジュエリーアイス」観光ポスターが昨年に引き続き2年連続で入賞しました。全国から147作品の応募があり、52作品が第一次審査を通過。最終審査において「ジュエリーアイス」が入賞しました。

町観光協会は「ジュエリーアイス」のおかげで豊頃の知名度も全国に広まってきている。入賞をきっかけに北海道の冬の新たな観光資源になれば」と話しています。

入賞したポスターは役場庁舎内やココロコテラスで展示しています。

ポスターコンクールサイト
▶https://www.kankou-poster.com/67vote_result.html



岸本 日出雄
- Kishimoto Hideo -
(株)札幌コマースシャル
フォト代表

長く広告写真に携わってきたが、ここ数年は北海道の自然や野生動物を主に撮影し、北海道の魅力を世界に発信している。2017年に開催された世界旅行博覧会(ロサンゼルス・ベルリン・パリ)では、世界的に珍しい氷の情景であるジュエリーアイスの写真が注目を集めた。



浦島 久
- Urashima Hisashi -
豊頃町観光大使
ジョイ・イングリッシュ・
アカデミー 学院長

2012年2月、大津海岸に打ち上げられ、朝日に照らされた氷塊に魅せられシャッターを切る。その光景を「ジュエリーアイス」と名付け、写真を発表。その幻想的な光景は国内外で人気を広がり「ジュエリーアイス」が見られる場所として、豊頃町が知られるようになった。

問合せ先 商工観光課 ☎ (578) 7202

▽観光ポスター入賞ほか

議会だより

社協だより

役場だより

駐在だより
はるにれ
~みんなで築こう 安全で安心な大地~
http://www.ikedo-syo.police.pref.hokkaido.jp

池田警察署 572-0110
茂岩駐在所 574-2013
豊頃駐在所 574-2151
大津駐在所 575-2002

ゴミの不法投棄はやめましょう

ゴミの不法投棄は、山林や河川、海などの自然環境を破壊するだけでなく、地域生活、農作業、漁業、災害防止などにも多大な影響をきたします。

ゴミは必ず、自治体のルールにしたがって適正に処分しましょう。

ゴミの不法投棄は犯罪です。

交通死亡事故発生

5月7日、浦幌町国道336号と町道の交差点での出会い頭衝突により、運転手1名が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

交差点は事故多発地点… 交通量が少ない道路でも、十分な安全確認をして交差点に進入しましょう。

シートベルトは命綱… 少しの距離でも必ず、全席でシートベルトを着用しましょう。

夏山の遭難防止

～夏山での遭難を防止するために～

山の雪解けとともに、登山やハイキング等で山にでかける機会が多くなります。

山岳遭難を未然に防止するため、次の点に注意しましょう。

- 登山は十分な装備とゆとりある計画を立て、自分の体力や技量に合わせた登山を心がけましょう。
- 登山計画書を作成し、家族や職場のほか、最寄りの警察署、交番・駐在所にも提出しましょう。
- 経験のあるリーダーのもと、複数での登山に努め、単独での登山は控えましょう。
- ヒグマとの遭遇を避けるため、ヒグマ出没に関する情報を知るほか、人の存在を知らせるため、音を出しながら歩きましょう。
- 万一遭難したときに備え、携帯電話などの通信手段を携行しましょう。

山登りを楽しむためにゆとりのある計画を!

